

## 令和2年度介護支援専門員専門研修Ⅱ開催要綱

### 1. 目的

現任の介護支援専門員に対して、一定の実務経験をもとに、必要に応じた専門知識及び技能の修得を図ることにより、その専門性を高め、多様な疾病や生活状況に応じて、医療との連携や多職種協働を図りながらケアマネジメントを実践できる知識・技術を修得し、もって介護支援専門員の資質向上を図ることを目的とする。

介護支援専門員証に有効期限が付され、更新時に研修の受講を課すことにより、定期的な研修受講の機会を確保し、介護支援専門員として必要な知識及び技術の修得を図ることにより、専門職としての能力の保持・向上を図ることを目的とする。

### 2. 指定実施機関

特定非営利活動法人鹿児島県介護支援専門員協議会

### 3. 受講対象者

以下の条件をすべて満たしている者

- ① 専門研修Ⅰを修了していること（本年度、専門研修Ⅰが中止のため受講できなかった方は県ホームページ「証の有効期間に係る臨時的な取扱いについて」をご確認ください）
- ② 令和2年7月22日において現在保有する介護支援専門員証の交付年月日より実務経験3年以上の方
- ③ ケアマネジメントプロセスの一連の流れを踏んだ事例（現介護支援専門員証交付年月日以降に自身が介護支援専門員として作成したもの）を提出することができる方

※本年度の主任介護支援専門員更新研修の修了日は、令和3年3月31日になりますので、それ以前に介護支援専門員証の有効期間満了日を迎える方は、専門研修Ⅱを受講して更新して下さい。

### 4. 期日・場所

No.	会場名	期日	場所	備考	
1	鹿児島会場	1日目	8月25日(火)	鹿児島県市町村自治会館4階「ホール」 鹿児島市鴨池新町7-4 TEL ; 099-206-1010	有料駐車場 (台数限定)
		2日目	8月26日(水)		
		3日目	9月14日(月)		
		4日目	9月15日(火)		
		5日目	9月16日(水)		
2	北薩会場	1日目	9月9日(水)	総合福祉会館 薩摩川内市永利町4107 TEL ; 0996-22-2355	駐車場有
		2日目	9月10日(木)		
		3日目	10月14日(水)		
		4日目	10月15日(木)		
		5日目	10月16日(金)		

No.	会場名	期日	場所	備考	
3	霧島会場	1日目	10月 5日 (月)	みそめ館 (溝辺公民館) 霧島市溝辺町麓 3391 TEL ; 0995-58-3191	駐車場有
		2日目	10月 6日 (火)		
		3日目	10月 27日 (火)		
		4日目	10月 28日 (水)		
		5日目	10月 29日 (木)		
4	大隅会場	1日目	9月 24日 (木)	鹿屋市農業研修センター 鹿屋市札元 1-21-7 TEL ; 0994-43-9292	駐車場有
		2日目	9月 25日 (金)		
		3日目	10月 21日 (水)		
		4日目	10月 22日 (木)		
		5日目	10月 23日 (金)		
5	大島会場	1日目	9月 3日 (木)	大島支庁 4F 大会議室 奄美市名瀬永田町 17-3	駐車場有 (台数限定)
		2日目	9月 4日 (金)		
		3日目	9月 30日 (水)		
		4日目	10月 1日 (木)		
		5日目	10月 2日 (金)		

- \* 感染症拡大防止のため、各自マスクを準備してください。また、研修当日、発熱等の症状がある方は、受講をお断りすることがあります。
- \* 会場により駐車場が不足する場合がございますので、できる限り公共交通機関等ご利用下さい。
- \* 地域性を勘案し、同カリキュラムにて県内5つの会場で開催いたします。
- \* お勤め・お住まいの市町村毎に会場を振り分けてございますので、下表該当会場へのご参加を基本といたします。
- \* 演習が主体の研修となるため、途中での会場変更はできません。

会場名	市町村名
鹿児島会場	鹿児島市、日置市、指宿市、枕崎市、南さつま市、南九州市、西之表市、鹿児島郡、熊毛郡
北薩会場	薩摩川内市、出水市、阿久根市、いちき串木野市、薩摩郡、出水郡
霧島会場	霧島市、始良市、伊佐市、始良郡
大隅会場	鹿屋市、垂水市、曾於市、志布志市、肝属郡、曾於郡
大島会場	奄美市、大島郡

## 5. 日程

&lt;A群 ① ③ ④ ⑤&gt;

&lt;B群 ② ⑥ ⑦&gt;

	時 間	内 容	科目	時間
1 日 目	8:20	受付 (8:50 よりオリエンテーション)		
	9:00~13:00	「介護保険制度及び地域包括ケアシステムの今後の展開」	講義	4
	13:00~14:00	休憩・昼食		
	14:00~18:00	「ケアマネジメントにおける実践事例の研究及び発表」 A ① リハビリテーション及び福祉用具の活用 に関する事例	講義・演習	4
2 日 目	8:30	受付		
	9:00~13:00	B ② 看取り等 (ターミナル期) における 看護サービスの活用に関する事例	講義・演習	4
	13:00~14:00	休憩・昼食		
	14:00~18:00	A ③ 認知症に関する事例	講義・演習	4
3 日 目	12:30	受付		
	13:00~17:00	A ④ 入退院時における医療との連携に関する事例	講義・演習	4
4 日 目	8:30	受付		
	9:00~13:00	A ⑤ 家族への支援の視点が必要な事例	講義・演習	4
	13:00~14:00	休憩・昼食		
	14:00~18:00	B ⑥ 社会資源の活用に向けた 関係機関との連携に関する事例	講義・演習	4
5 日 目	8:30	受付		
	9:00~13:00	B ⑦ 状態に応じた多様なサービス (地域密着型サー ビス、施設サービス等) の活用に関する事例	講義・演習	4

\* 各会場のカリキュラムについては同様となり、講師陣は各地域の地域振興局・支庁・地域包括支援センター・介護支援専門員協議会等に所属する国及び県の介護支援専門員指導者研修を受講した指導者等となります。

\* 各時間には休憩時間も含まれています。

## 6. 昼食について

\* 昼食は各自ご準備ください。(近くに飲食店・コンビニ等がない場合もございますので、ご注意ください。)

## 7. 事例提出について

(1) 参加申込者は事例の提出が必須となります。上記日程にある 7類型のうちA群より1類型、B群より1類型、計2類型を選択して各1部ずつ提出してください。

提出時には、参加申込書に下記事例①～⑨を1部ずつ2事例分、および⑩研修記録シート(目標)を1部添えて、県介護支援専門員協議会事務局へ送付してください。(ホチキス、クリップ等を使用しないで順に重ねてご提出ください。)

## &lt;提出事例&gt;

- |   |
|---|
| <p>① 事例表紙（様式1）</p> <p>② 事例概要（様式2） ※参考資料有り</p> <p>③ アセスメント情報（様式3）</p> <p>④ 事例研究（スーパービジョン）シート（様式4） ※参考資料有り</p> <p>⑤ マッピングシート（様式5） ※参考資料有り</p> <p>⑥ 課題整理総括表（様式6）</p> <p>⑦ サービス計画書（1～3表）または予防プラン</p> <p>⑧ サービス担当者会議の要点</p> <p>⑨ 支援経過記録 ※すべてを必要としません。<br/>スーパービジョン演習で必要と思われる範囲をご提出ください。</p> <p>⑩ 研修記録シート1（目標シート）<br/>※様式6については、厚生労働省老健局振興課より通知された Vol.379 を<br/>ご参照ください。（厚労省 課題整理総括表で検索してください）</p> |
|---|

- (2) 「研修記録シート1(目標)」は受講者及び管理者で記入し、1部を申込み時に提出してください。詳細につきましては、研修初日のオリエンテーションで説明いたします。
- (3) 個人情報保護に抵触することがないように、個人及びサービス事業所等が特定される記載部分への配慮を行ってくださいますよう、お願いいたします。（例；Aさん、B病院…、または黒塗り等）
- (4) 研修時には、上記事例①～⑥を2事例分1部ずつご持参ください。ご持参いただいた事例は研修終了後各自で持ち帰り、個人情報に配慮のうえ廃棄処理をお願いいたします。
- (5) 提出いただいた事例は、演習講師に配布する場合がございますので、予めご了承ください。

## 8. 参加費

- (1) 参加負担金及び資料代として参加者1人当たり、21,000円
- (2) テキスト代4,070円（消費税込）
- (3) 参加費及びテキスト代は受講者氏名で7月22日（水）までに下記口座のいずれかへお振込みください。（同時に参加申込書及び事例の送付等も行うこと。）  
参加費の振込みが確認できない場合は参加できない事もございますので、ご注意ください。  
地域包括支援センター・事業所等で振込みを行うため、やむを得ず期日に間に合わない場合は、備考欄にその旨ご記入ください。

<p>鹿児島銀行 県庁支店 普通預金 NO.1256851 特定非営利活動法人鹿児島県介護支援専門員協議会</p>
---

<p>ゆうちょ銀行 NO.17850-20360481 特定非営利活動法人鹿児島県介護支援専門員協議会</p>
---

## ！！お振込みの際の留意点！！

- \* 必ず「依頼者名」は申込者の個人名でご記入・お振込みください。
- \* 事業所名・施設名でのお振込みは確認が出来ない場合もございますので、ご注意下さい。  
やむを得ず事業所名・施設名等で振込をされる際は、振込用紙送金人欄に受講者名を前にしてご記入ください。（例 カイゴタロウ ケアマネキョウギカイ）
- \* 振込み手数料につきましては、恐縮ですが各自でご負担願います。

## 9. テキストについて

- (1) 教材は「2訂／介護支援専門員研修テキスト 専門研修課程Ⅱ」(消費税込4,070円)を使用いたします。
- (2) 購入を希望される方は参加申込書に○印を記入のうえ、参加費との合計25,070円をお振込みくださいますようお願い申し上げます。研修日1日目に配布いたします。研修会当日の販売はいたしません。
- (3) テキストは一般社団法人日本介護支援専門員協会より直接購入することもできます。詳細は日本協会のホームページをご覧ください。(注文より発送まで一週間程かかります。)

## 10. 参加申込み

### ※申込締切日

令和2年7月22日(水) <消印有効>

- (1) 所定の「参加申込書」に提出事例を各1部添えて、県介護支援専門員協議会事務局へ郵送にてお申込みください。事務局へ直接持ち込まれる場合は、平日の8時30分から17時までにお問い合わせいたします。FAXでの受け付けはいたしません。
- (2) 申込書と一緒に初回更新の方は専門研修Ⅰ修了証書のコピー、2回目以降の更新の方は専門研修Ⅱ修了証書のコピーを提出してください。(クリップ等使用せず、申込書に重ねてご提出ください。)
- (3) 研修は原則登録地において受講することとなります。登録が他県にある方で本県での受講をご希望の場合は、事前に所定の手続きが必要となりますので、登録県へお問い合わせください。
- (4) 申込書提出後の取消しは、事務局までご連絡ください。
- (5) 締切日以降の到着分等、研修の参加をお断りする場合のみ、ご連絡いたします。連絡がない場合は、申込み研修日に直接会場へお越しください。受付にて出欠確認をいたします。

## 11. 研修カードについて

研修受講履歴の確認の為、各会場で受講時に「研修カード」を使用いたします。

1日目の受付で配布いたしますので、配布後は研修参加時に必ずご持参下さいますよう、ご協力方よろしくようお願い申し上げます。

研修カードを基に、全ての課目受講修了時に「専門研修Ⅱ」受講の確認を行い、県管理名簿に「修了」の登録となりますので、配布後は各自管理をお願いいたします。

## 12. 修了証書の発行について

本研修会全課程修了者に対して、修了証書を交付いたします。

交付後は再発行できませんので、ご留意のうえ各自管理ください。(次回更新時に必要となる場合があります。)

## 13. 研修受講者の遵守事項

研修受講者は、研修会場となる施設の諸規則を遵守するとともに、講師、事務局の指示に従わなければならない。

過去の研修受講歴について虚偽の記載をした者、研修の際の指示事項に従わない者等、研修受講者としてふさわしくない行為があった者に対して、研修の受講を取り消すことができる。

## 14. 申込先・連絡先・問合せ先

〒890-0063 鹿児島市鴨池2-30-8 県老人福祉会館2階  
特定非営利活動法人鹿児島県介護支援専門員協議会事務局  
TEL ; 099-255-0072  
FAX ; 099-298-1737  
E-mail [kakencare-m@po5.synapse.ne.jp](mailto:kakencare-m@po5.synapse.ne.jp)  
<http://www3.synapse.ne.jp/kaken-cm>

## 介護支援専門員専門研修Ⅱ

## 参加申込書

\* 参加申込書提出期限；令和2年7月22日（水）【消印有効】FAX不可

氏名(ふりがな)	( ) 男・女		生年月日
勤務先・所属名			
勤務先住所	〒 (現在実務に就いていない方は自宅住所を記入してください)		
勤務先電話番号		携帯電話番号	
介護支援専門員登録番号(8桁)	(例: 46*****)		
資格登録県(県外登録の方のみ)	※県外登録の方は、登録県に受講地変更願いを申請して承認を得なければ受講できません		
資格取得時の所有資格			
直近交付後の実務従事期間	年 月 日 (令和2年7月22日現在)		
介護支援専門員証有効期限日	令和 年 月 日		
受講希望会場(○印を記入)	鹿児島 ・ 北薩 ・ 霧島 ・ 大隅 ・ 大島		
提出事例は右記 7類型のうちA 群B群より1類 型ずつを選択 (○印を記入)	A	① リハビリテーション及び福祉用具の活用に関する事例	
	B	② 看取り等(ターミナル期)における看護サービスの活用に関する事例	
	A	③ 認知症に関する事例	
	A	④ 入退院時等における医療との連携に関する事例	
	A	⑤ 家族への支援の視点が必要な事例	
	B	⑥ 社会資源の活用に向けた関係機関との連携に関する事例	
	B	⑦ 状態に応じた多様なサービスの活用に関する事例	
教材購入希望(○印を記入)	2訂/介護支援専門員研修テキスト専門研修課程Ⅱ (4,070円)		
参加費振込予定日	令和 年 月 日 ( )	振込み額	円
初回更新者(専門Ⅰの修了証書コピー)		2回目以降更新者(専門Ⅱの修了証書コピー)	
有 ・ 無	年度 受講済	有 ・ 無	年度 受講済
※介護支援専門員証コピー貼付 のりづけ		備考	